



修正力 を味方につけよう！

いよいよ近づいてきました、中間考査。これまでの反省を活かし、計画的に準備を進めている人も多いことでしょう。今回は、勉強においてとても大切な力「修正力」について紹介します。



齋藤孝さんの著書『本当の「心の強さ」ってなんだろう？』では、「修正力を自分の武器にしよう」と語られています。

「〇〇選手は修正力がありますね」——スポーツ解説などで聞いたことがあるかもしれません。うまくいかなかった点を立て直し、次につなげられる選手やチームのことを指します。自分の状態を把握し、何を強化し、どう整えるかを考え行動に移せる。これが“修正力”です。

修正力とは、**現実に合わせて自分を柔軟に変えていく技術**のこと。「修正すればなんとかなる！」という意識を持てれば、失敗や不安にも強くなれます。修正力は、失敗を前にしても立ち止まらず、前へ進むための心強い“武器”なのです。

たとえば、テストでの見直しも修正力のひとつ。ケアレスミスや読み違いを減らすための見直しが、得点アップにつながります。しかし、それ以上に重要なのが、「テストが返ってきた後」の見直しです。

できなかった問題を次の3つに分類してみましょう。

1. 落ち着いて解けばできた問題
2. そもそも答えや解き方がわからなかった問題
3. 問題の意味がわからなかった問題

まず、自分がどのパターンで間違えたかを見極め、そこからどうすれば正解にたどり着けるかを考えることが大切です。

1. は、もう一度解けばきっと身につきます。
2. は、理解や練習が足りなかった部分。数日後や1週間後にもう一度やってみましょう。
3. は、まず設問をしっかりと読み取り、意味を掴む訓練が必要です。そのうえで、②と同様の方法で学び直します。

このように、**できなかった問題を分析し、繰り返し挑戦すること**が、テストに対する「修正力」です。そして何より大切なのは、「やればできる！」という実感を得ること。間違いを恐れず、失敗体験を**成功体験に変えていくプロセス**こそが、学びの醍醐味です。

そのために有効なのが、「間違えたところノート」や「失敗ノート」をつくること。どの問題で間違えたのか、なぜ間違えたのか、どうやって復習したのかを記録しておく、いつでも自分の“弱点”と“成長の軌跡”を振り返ることができます。

この「修正力」は、テスト後だけでなく、テスト前の勉強にも使えます。自分で問題を解いてみて、できなかった部分を1・2・3に分類して復習していくことで、**効率よく力をつける学習サイクル**が生まれます。

テストまで残り11日。ただやみくもに勉強するのではなく、自分の課題と向き合い、修正し、積み重ねていくことで、必ず結果は変わってきます。

「修正力」を味方につけて、悔いのない準備を。

魂の言葉

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」 井上靖（作家）

→ テスト前、やる気が出ないときほど「自分はどんな言葉を口にしているか」に気づくことが大切です。前向きな言葉を選ぶことで、行動が変わります。

「やってみて、うまくいったら続ければいい。うまくいかなかったら、やり方を変えればいい。」

本田宗一郎（ホンダ創業者）

→ 自分に合った勉強法は人それぞれ。あきらめるのではなく、「次、どうするか？」が勝負です。

「継続は力なり」 二宮尊徳（江戸時代の思想家）

→ 10 分だけでも机に向かう。毎日の小さな積み重ねが、大きな自信と成果を生みます。



■今週の予定（9/22（月）～9/26（金））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
9/22 (月)	A	社会 2	理科 2	国語	数学	生徒会 役員選挙		生徒会役員選挙 ①：月⑤ 放：合唱コン実行委員
	B	英語	理科 1	数学	国語			
	C	美術	国語	社会 2	数学			
9/23 (火)		秋 分 の 日						※試験 1 週間前
9/24 (水)	A	理科 1	英語	技術	社会 1	体育		職員会議
	B	英語	理科 1	家庭	体育	数学		
	C	国語	英語	理科 1	技術	体育		
9/25 (木)	A	道徳	数学	美術	英語	社会2	体育	めえめえ学習教室
	B	道徳	国語	社会 2	数学	体育	理科 2	
	C	道徳	数学	国語	英語	社会 1	体育	
9/26 (金)	A	国語	数学	理科 1	音楽	社会 2	英語	⑥：月⑥ めえめえ学習教室
	B	社会 2	音楽	数学	美術	英語	社会 1	
	C	理科 1	数学	音楽	理科 2	社会 1	英語	

※「社会 1」は I 先生、「社会 2」は M 先生です。

※「理科 1」は K 先生、「理科 2」は M 先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。